

## 総括質疑

## 大寺まり子議員(兵庫区)

## 1. 避難所の運営について

**Q** 台風や豪雨で、避難所生活を余儀なくされる状況も増えている。避難所における地域住民の共助の取り組みを支援するため、地域での体制作りを行政がサポートするべきでは？

**A (市長)** 区役所、施設管理者、地域住民との連携が重要であり、今後も行政のサポートの強化についてしっかりと対応していく。

## 2. 地域包括ケアシステムについて

**Q** 認知症高齢者のケアに関しては、医療機関との連携を図り、ケアが必要な本人だけではなく、その家族も支える仕組み作りを検討すべきでは？

**A (副市長)** 長田区でモデル実施している「認知症初期集中支援チーム」を全市へ拡充する。家族を支える仕組みとして家族の相談の場の拡充や集いの場を作り、一層家族支援を充実していく。

## 3. 療育体制の充実について

**Q** 相談や訓練の実施体制の拡充、子どもたちへのきめ細かな対応、保護者の方々の不安を払拭する取り組み等の充実が必要では？

**A (副市長)** 西の療育の拠点としてのばら学園を再整備中で、27年4月に開設予定である。支援を必要とする子ども達が増加しており、療育体制の再構築を進めるにあたり課題もあるが着実に進めていく。



## 4. 新港突堤について

**Q** 港の賑わいの創出する際には、それぞれの港にシンボルとしてモニュメントを設置するなど、特徴付けを行い、より一層市民の方と利用者の方が親しみを持てる港にする取り組みを進めるべきでは？

**A (市長)** 来年1月には「神戸港開港150年記念事業実行委員会」を発足させ、具体的な議論を進める。この中で、新港突堤西地区においても、モニュメントを含め突堤ごとに特徴あるみなとの賑わいづくりについて、具体的な検討を進め、市民や観光客にも親しみを持っていただける新たなウォーターフロントエリアにしたい。

## 一般質問

## 平木ひろみ議員(中央区)

## 1. 神戸市のまちづくり計画への市民意見の反映について

**Q** 提案された市民意見をどのように基本構想に反映するのか、またどう市民にフィードバックするのか？

**A** キーワードを使いカテゴリー化し、内容を反映していく。議論経過などをホームページに掲載する。

**要望** 三宮北エリアを神戸の顔として「品格」のあるまちに。

## 2. 神戸市の国際戦略について

**Q** 組織や人員体制の見直しを含め、戦略的広報も意識した国際戦略の方向性を検討するべきではないか？

**A** 各局連携の国際化推進連携会議を持ち、国際交流だけではなく中期的戦略を作成中である。

**Q** 国内外からの人材を呼び込む環境としてポートアイランドの新しいまちづくりが必要ではないか？

**A** 全体として新しいステージを目指す時期に来ている。

## 3. 一人歩きできるまちづくりについて

**Q** デザイン都市・神戸にふさわしい案内板や表示、マップなどを整備していくべきではないか？

**A** ピクトグラムなどデザインの観点での統一性を目指す。WIFI用案内ナビも今年度中に作成する。

## 4. 小学校英語活動について

**Q** 担任教員の英語指導力向上のための研修充実と学校内の仕組みづくりを進めるべきではないか？

**A** 研修体制をさらに強化する。文部科学省からの留学、海外日本人学校への赴任なども研修の一つと考える。

**Q** イングリッシュサポーターが担任の授業補助を推進していくための資質向上を図るべきではないか？

**A** 指導主事が授業現場に出向きアドバイスなども行う。

**Q** ALTが担任と日本語で十分に授業の事前打ち合わせができるよう、研修を充実させるとともに、小学校への配置を拡充していくべきではないか？

**A** KIIF端末のALTへの配布も始まるので、授業の事前打ち合わせにも大いに活用できると思う。



監督委員  
川原田弘子(垂水区)



伊藤めぐみ(北区)



さきもと祐治(須磨区)



池田りんたろう(北区)



副委員長  
大寺まり子(兵庫区)

## 第三分科会



岩田よしあき(西区)



藤原武光(垂水区)



たじ裕規(灘区)



理事  
人見誠(北区)

## 第一分科会



平木ひろみ(中央区)



川内きよなお(垂水区)



大井としひろ(須磨区)

## 第一分科会

## 決算特別委員会